

北陽だより

今年度の重点目標 「確かな学力と温かみあふれる北陽小」
伝え合う力を軸に

〈 学校教育目標 〉

- ◇ 考 え る 子
- ◇ 助 け 合 う 子
- ◇ ね ば り 強 い 子
- ◇ た く ま し い 子

「北陽太鼓」の秘密

校長 金崎 徳子

夏休みが終わり、8月18日から前期後半がスタートしました。夏休みの作品や学習用具を抱えながら、元気に登校してきた子ども達の姿で、一気に校内が明るくなったような気がします。

さて、来週の月曜日9月5日は、北陽小学校の開校記念日でお休みになります。昨年の北陽だよりでは開校当時の様子を少しお知らせしました。今年は、故高田緑郎氏が本校のために、作曲、指導して下さった「北陽太鼓」を切り口に北陽小学校の歴史に触れてみたいと思います。

曲の中に「ポー！」「シュ、シュ、シュ、シュ、シュ、シュ、シュ、シュ」というかけ声があります。これは、北陽小学校のすぐ裏を通っていた、胆振線を走る汽車の音を表現したものだそうです。また、両腕を左右同時に前後に振りながらたたく動きや、左右交互に前後に振りながらたたく動きは、クロスカントリーの様子を表現しています。昭和58年には、全道ジュニアクロスカントリー大会のリレー競技で、なんと男子、女子、共に全道優勝したという記録が残っています。また、両腕を左右に流すように振りながらたたく動きは、水泳の横泳ぎ（古式泳法）だ

そうです。昭和59年までは、現在のグラウンドの北側の隅あたりにプールがありましたので、水泳学習も今よりもっと身近な活動だったことがうかがえます。



曲のクライマックスには、「北陽小のいわいのまつり」「ワッショイ…」「北陽小の新旧のいわい」「ワッショイ…」「北陽小のみこしでいわい」「ワッショイ…」「北陽小のたいこでいわおう」「ワッショイ…」というかけ声があります。これは、平成10年代まで行われていた「北陽まつり」を表現しているようです。学級毎に手作りの神輿を作って地域を練り歩くなどの活動をしていたと聞いています。他にも「北陽太鼓」の曲には、北陽小学校を表現

する様々なヒントがあるかもしれません。先日の全校朝会で子ども達にも少しお話しましたが、開校記念日を前に、自分の学校について知り、親しみや愛着の気持ちを持つきっかけとなればうれしいです。

今年度の合言葉 目と耳と 心で伝え合う 北陽っ子

☆美味しそうなじゃがいもが沢山☆



8月19日(金)は、さわやかな青空のもと、4年生の農高交流を行いました。

5月に、農高生に教えてもらいながら4年生が植えた種芋。7月に土寄せや観察を行い、この度収穫することになりました。農高の畑の良い土の中で、大小沢山のじゃがいもが収穫できました。4年生が持参したビニール袋には、大きないもがパンパンになって入っていました。また、収穫後には場所を移動して、じゃがいも料理などについても学習しました。帰校後の4年生の表情、とっても良かったですよ。

☆全国学力・学習状況調査の結果について☆

今年度は、国語・算数に加え、理科も調査を実施し、その結果が判明しました。

本校は、三教科全てで、全国平均を上回る結果となりました。

国語科では、話し言葉と書き言葉の違いを理解したり、必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを捉えることが強さとしてあげられます。逆に、条件に合わせて書く「記述」や「漢字」を正しく書くことに弱さが見られました。算数科では、計算、資料の読み取り、図形などの基礎的な知識・技能に強さが、「割合」に弱さが見られました。理科では、観察や実験で得られた結果を分析・解釈し、自分の考えをもつことに強さが、問題の細かい条件を正しく読み取って答えることに弱さが見られました。

調査結果をもとに、さらなる学力向上のため、全職員で成果と課題を共有し、日々の授業改善に生かします。

☆北陽っ子のがんばり☆

～太鼓少年団～

8月6日じゃが祭り「百人太鼓」に参加
「羊蹄太鼓」「北陽太鼓」を披露しました。



～北陽・しらゆき野球少年団～

8月21日 羊蹄山麓少年野球大会

6年生にとっては最後の公式戦でした。
喜茂別・留寿都合同チームに敗れましたが、
最後まで声を出してがんばりました。



☆オンライン授業☆

夏休み以降、感染拡大防止のために、2・3・5年生の学年閉鎖を行いました。学年閉鎖中には、家庭に持ち帰ったchromebookを活用して、学校と各家庭でオンライン授業を実施しました。写真は2年生と5年生の算数の様子です。授業中のマイクのオン・オフの切り替え等、子どもたちのchromebookの操作も慣れたものでした。



☆ヤングケアラー相談窓口について☆

「ヤングケアラー」とは、本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っていたり、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の部屋、介護、感情面などのサポートを行っている18歳未満の子どもをいいます。ヤングケアラーの方には、様々な負担があるにも関わらず、社会的に十分理解されているとは言えず、悩みを抱えたまま生活している方も少なくありません。

皆さんの周りに、気になる子はいませんか。倶知安町の相談窓口をお知らせします。

相談窓口 倶知安町役場子ども未来課こども支援係
電話番号 55-6116 受付時間 8:45~17:30